



あおぞら工房

行事で見えた一面

4月27日に開催された親善球技大会のフライングディスクに、4月からあおぞら工房の一員となったSさんも参加しました。Sさんは、普段は1人で作業をする事が多いので、皆と一緒に練習できるか少し心配でした。しかし、いざ練習が始まるとSさんは、他のメンバーがディスクを投げるとき、進んで職員と一緒にディスクを渡す手伝いをしてくれました。いつも黙々と作業している様子から想像できなかった気遣いに、私は驚きと嬉しさを感じました。

大会当日も、大きな笑い声で楽しそうに競技していました。



Sさんとあおぞら工房のメンバー

球技大会のような行事活動は、利用者さんの普段見れない一面を知る事ができる機会です。

今回も、Sさんの気遣いや競技を楽しむ姿を見る事ができ、改めて行事活動の大切さを学ぶことができました。


支援員
神野 健人



グループホームのお花見行事(備北丘陵公園にて)

あおぞらぱん屋さん


あん塩バターパン
120円



是非、ご賞味下さい。

新商品
「夏のおすすめパン」のご紹介

ビールにも合う
「えだまめ塩バターパン」



えだまめ塩バターパン
130円

塩パンに、あま〜いあんこ。
昔よっぱい
「あん塩バターパン」

ありがとう ございました

感謝・感謝の大感謝祭!

5月1日(水)・2日(木)に、あおぞらぱん屋さんにて『大感謝祭』を開催しました。

「クッキー作り」や「じゃんけんパン大会」など、大勢の方に参加して頂き大盛況でした。

屋外では、地域の子ども達が、「これからイベントが始まりますよ」と声掛けしてくれたり、地域の方との距離が更に近づいたイベントとなりました。

本当に、ありがとうございました。



第23回

西の池学園 ふれあいまつり

・日時 7/26(金) 17:30
(雨天時順延 7/27)

・場所 西の池学園

ご来場をお待ち
しております!

相談支援センターこだまの思い

平成24年より、障害者福祉サービスの支給決定にあたって「サービス等利用計画」の作成が必要となりました。当事者ご自身で作成することも可能ですが、主には相談支援専門員が、ご本人や関係者と相談しながら作成しています。

「サービス等利用計画」は、当事者の希望する生活や思いを聴き取り、実現の為に必要なサービスを組み立てていくのですが、ありきたりなプランにならないように気をつけています。その人の個別のオーダーには、個別のメニューを用意することが必要です。ご本人が「私だけのプラン」と感じられること、そして「がんばろう」と思ってもらえる「オーダーメイド」のプランが作れたら最高です。

もう一つ、その人を取り巻く環境の中から、どれだけ人と物のネットワークを作っているかということが重要です。ネットワークの中で、いずれはご本人が自立した生活を獲得していただけるように、「自立を支える仕組みづくり」をしていくことが相談支援専門員の役割だと感じています。

相談支援専門員の力量が、当事者の一度きりの人生に影響をもたらすものであることを胸に刻んで、自己覚知、自己研鑽を行いながら質の向上に努めてまいります。

信頼される相談支援センターこだまであり続けたいと思いますので、今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

相談支援センターこだま
管理者 太田 麻美